

グローバル・コミュニケーション学部 英語コミュニケーション学科 授業科目一覧 (2014 年度入学生用)

〈基本教育科目：教養演習科目・表現伝達科目〉

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件		
		1	2	3	4	必修	選択			
基本教育科目	教養演習科目	教養基礎演習 A	◎				1		教養演習科目は必修科目2単位を修得しなければならない。	
	教養基礎演習 B	◎				1				
	英語表現科目	基礎英語 1A	◎				1		表現伝達科目は必修科目10単位に加えて、英語表現科目の選択科目4単位以上を含み、合計20単位以上を修得しなければならない。	
		基礎英語 1B	◎				1			
		基礎英語 2A	◎				1			
		基礎英語 2B	◎				1			
		基礎英語 3A	◎				1			
		基礎英語 3B	◎				1			
		基礎英語 4A	◎				1			
		基礎英語 4B	◎				1			
		応用英語 I-1A		○						1
		応用英語 I-1B		○						1
		応用英語 I-2A		○						1
		応用英語 I-2B		○						1
		応用英語 I-3A		○						1
		応用英語 I-3B		○						1
		応用英語 I-4	○							1
		応用英語 I-5		○						1
		応用英語 I-6A		○						1
		応用英語 I-6B		○						1
		応用英語 I-7A		○						1
		応用英語 I-7B		○						1
		応用英語 II-1A				○				1
		応用英語 II-1B				○				1
		応用英語 II-2A				○				1
		応用英語 II-2B				○				1
		応用英語 II-3A				○				1
		応用英語 II-3B				○				1
		応用英語 II-4A				○				1
		応用英語 II-4B				○				1
		応用英語 II-5A				○				1
		応用英語 II-5B				○				1
		応用英語 II-6				○				1
		応用英語 II-7A				○				1
		応用英語 II-7B				○				1
		応用英語 II-8A				○				1
		応用英語 II-8B				○				1
		ALPS (英語特別選抜クラス) I-1A			○					1
		ALPS (英語特別選抜クラス) I-1B			○					1
	ALPS (英語特別選抜クラス) I-2A			○				1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) I-2B			○				1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) II-1A				○			1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) II-1B				○			1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) II-2A				○			1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) II-2B				○			1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) III-1A					○		1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) III-1B					○		1		
ALPS (英語特別選抜クラス) III-2A					○		1			
ALPS (英語特別選抜クラス) III-2B					○		1			
初習外国語科目	フランス語 I A	○					1			
	フランス語 I B	○					1			
	フランス語 II A		○				1			
	フランス語 II B		○				1			
	中国語 I A	○					1			
	中国語 I B	○					1			
	中国語 II A		○				1			
	中国語 II B		○				1			
	ハングル I A	○					1			
	ハングル I B	○					1			
	ハングル II A		○				1			
	ハングル II B		○				1			
	日本語 I A 注1)	○						1		
日本語 I B 注1)	○						1			
日本語 II A 注1)		○					1			
日本語 II B 注1)		○					1			
日本語 III A 注1)			○				1			
日本語 III B 注1)			○				1			
日本語 IV A 注1)					○		1			
日本語 IV B 注1)					○		1			
表現科目	日本語表現法 A						1			
	日本語表現法 B						1			
	日本語表現技法 A						2			
	日本語表現技法 B						2			
情報処理科目	情報処理基礎 A	◎				1				
	情報処理基礎 B	◎				1				
	情報処理応用 A		○				1			
	情報処理応用 B		○				1			
	情報処理法 1(統計分析)				○		2			
	情報処理法 2(情報活用)				○		2			
	情報処理法 3(データベース)				○		2			
情報処理法 4(グラフィックデザイン)				○		2				
情報処理法 5(プログラミング)				○		2				

〈基本教育科目：教養基礎科目・キャリア教育科目〉

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件	
		1	2	3	4	必修	選択		
基本教育科目	人間理解	哲学の世界	○					2	教養基礎科目は「人間理解」「芸術理解」「社会理解」「世界理解」「現代の探求」の3つ以上の分野で各4単位以上、合計20単位以上を修得しなければならない。
		心の理解	○					2	
		心の発達	○					2	
		宗教と人間	○					2	
		現代の倫理問題	○					2	
		人間のセクシュアリティ	○					2	
		身体とウェルネス	○					2	
		スポーツ1	○					1	
		スポーツ2	○					1	
		スポーツ3						2	
		スポーツと人間		○				2	
		キリスト教の人間観		○				2	
		東洋思想の人間観		○				2	
	生命科学と倫理				○		2		
	日本人の死生観				○		2		
	芸術理解	日本文学と人間	○					2	
		欧米文学と人間	○					2	
		音楽の世界	○					2	
		舞台芸術の世界	○					2	
		映画と現代	○					2	
		世界の古典文学						2	
		日本の美術		○				2	
		色彩とデザイン		○				2	
		ファッション文化史		○				2	
		日本の伝統文化				○		2	
		現代の日本文化				○		2	
		ヨーロッパの美術				○		2	
		ミュージアムの世界				○		2	
	建築と景観				○		2		
	社会理解	個人と社会	○					2	
		現代日本の法	○					2	
		政治のしくみ	○					2	
		経済のしくみ	○					2	
		社会思想と現代	○					2	
		経営と管理	○					2	
		組織と人間	○					2	
		近代日本の歩み	○					2	
		インターネットと社会	○					2	
		日本国憲法(基本的人権)		○				2	
		日本国憲法(国家のしくみ)		○				2	
日本の経済事情			○				2		
先端技術の世界			○				2		
マスメディアの世界				○		2			
政治倫理と行政問題				○		2			
世界理解	海外文化演習(アメリカ)	○					2		
	海外文化演習(イギリス)	○					2		
	海外文化演習(オーストラリア)	○					2		
	海外文化演習(カナダ)	○					2		
	海外文化演習(中国)	○					2		
	国際体験演習1	○					2		
	国際体験演習2	○					2		
	国際体験演習3	○					2		
	文化の多様性	○					2		
	現代の歴史(20世紀前半)	○					2		
	現代の歴史(20世紀後半)	○					2		
	核兵器と国際関係	○					2		
	異文化との出会い	○					2		
アメリカの社会と文化	○					2			
ヨーロッパの社会と文化						2			
イギリスの社会と文化		○				2			
中国の社会と文化		○				2			
イスラムの社会と文化		○				2			
人間と自然の地理		○				2			
世界と若者		○				2			
国際NGOと国際貢献		○				2			
地球温暖化と環境破壊		○				2			
世界情勢と安全保障		○				2			
現代の探求	少子高齢化と日本社会	○					2		
	現代社会とボランティア	○					2		
	現代科学と人間		○				2		
	都市化と日本社会		○				2		
	ボランティア体験演習Ⅰ		○				2		
	ボランティア体験演習Ⅱ		○				2		
	格差問題の背景・影響と対応策				○		2		
	エネルギー・水・食料と資源政策				○		2		
	日本の国際化と外国人労働者				○		2		
	食の安全と食料政策				○		2		
	環境問題と企業経営				○		2		
	現代社会とジェンダー				○		2		
	日本の裁判				○		2		
本郷の地誌と景観				○		2			
本郷の歴史と文学				○		2			
キャリア教育科目	キャリア開発Ⅰ-1	○					2	キャリア教育科目は4単位を修得しなければならない。但し、4単位を超えて修得した単位については、教養基礎科目の単位とみなすことができる。	
	キャリア開発Ⅰ-2	○					2		
	キャリア開発Ⅱ-1		○				2		
	キャリア開発Ⅱ-2		○				2		
	キャリア開発Ⅱ-3		○				2		
	キャリア開発Ⅱ-4：インターンシップ演習Ⅰ 注5)		○				1		
	キャリア開発Ⅲ-1				○		2		
	キャリア開発Ⅲ-2				○		2		
キャリア開発Ⅲ-3：インターンシップ演習Ⅱ 注5)				○		1			
キャリア開発Ⅳ-1				○		2			

注1)「日本語Ⅰ～Ⅳ」の履修対象者は、留学生・帰国学生に限る。

注2)「スポーツ3」は、半期の授業と集中授業からなる。

注3)「映画と現代」は、2時限連続で講義を行う。

注4)夏期・春期の集中科目。本学指定のプログラムに限る。

注5)「キャリア開発Ⅱ-4：インターンシップ演習Ⅰ」「キャリア開発Ⅲ-3：インターンシップ演習Ⅱ」は、夏期・春期の集中科目。本学指定の派遣先に限る。

<専門教育科目：専門基礎科目・専門基幹科目>

区 分	授 業 科 目	履修年次				単位数		卒業要件
		1	2	3	4	必修	選択	
専 門 基 礎 科 目	ことばとコミュニケーション *	○					2	専門教育科目は、以下の要件を満たして合計78単位以上を修得しなければならない。 ①専門基礎科目は、「*」印が付された科目から4単位以上を修得しなければならない。 ②専門基幹科目は、必修科目8単位に加えて、「* *」印が付された科目から12単位以上を修得しなければならない。 ③3・4年次において専門ゼミ科目8単位を修得しなければならない。 ④4年次において卒業論文・卒業制作8単位あるいは専門特別講義科目8単位を修得しなければならない。 ⑤基本教育科目で修得した46単位を超える単位については、8単位を上限に専門教育科目の単位とみなすことができる。 ⑥グローバル・コミュニケーション学科、人間科学部、現代経営学部の専門教育科目を履修した場合、合わせて24単位までを英語コミュニケーション学科の専門教育科目の単位とみなすことができる。
	国際社会とコミュニケーション *	○					2	
世界の中の日本	○						2	
観光事情	○						2	
English for Children(Introductory)	○						2	
English for Children(Advanced)	○						2	
英語コミュニケーションの背景1 *	○						2	
英語コミュニケーションの背景2 *	○						2	
アメリカの文化		○					2	
ヨーロッパの文化			○				2	
移民と多文化			○				2	
世界の言語政策			○				2	
世界のことば			○				2	
専 門 教 育 科 目	教職概論	○					2	
	教育史	○					2	
	総合研究英語1 **			○			2	
	総合研究英語2 **			○			2	
	英語音声学1			○			2	
	英語音声学2			○			2	
	児童英語教育指導法1			○			2	
	児童英語教育指導法2			○			2	
	言語学入門(意味と形式)			○			2	
	言語学入門(意味の起源)			○			2	
	日英比較文化入門1			○			2	
	日英比較文化入門2			○			2	
	イギリス文化と文学入門 **			○			2	
	アメリカ文化と文学入門 **			○			2	
	多文化の理解			○			2	
	教育原理			○			2	
	教育課程論			○			2	
	英語科教育法I-1			○			2	
	英語科教育法I-2			○			2	
	教育制度比較論			○			2	
	英語教育概論			○			2	
	Progressive English 1			◎			2	
	Progressive English 2			◎			2	
	Progressive English 3				◎		2	
	Progressive English 4				◎		2	
	英語リーディング			○			1	
	英語ライティング			○			1	
	異文化交流論			○			2	
	日本とアメリカ			○			2	
	日本とヨーロッパ			○			2	
	英語文化論1 **			○			2	
	英語文化論2 **			○			2	
アメリカ文学 **			○			2		
イギリス文学 **			○			2		
英語のしくみ1 **			○			2		
英語のしくみ2 **			○			2		
教育言語学1 **			○			2		
教育言語学2 **			○			2		
英語科教育法II-1			○			2		
英語科教育法II-2			○			2		
教育方法論I			○			2		
教育方法論II			○			2		
英語教育研究			○			2		
英語授業研究			○			2		
観光の英語			○			2		
航空業界の英語			○			2		
字幕の英語			○			2		
マルチメディアの英語			○			2		
英米児童文化1			○			2		
英米児童文化2			○			2		

〈専門教育科目：専門展開科目・専門ゼミ科目・専門特別講義科目〉

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件	
		1	2	3	4	必修	選択		
専門教育科目	映画と社会		○				2		
	観光開発		○				2		
	世界遺産		○				2		
	ホテル業と観光		○				2		
	日本語教育法入門		○				2		
	生涯発達心理学		○				2		
	日本文学		○				2		
	社会教養入門		○				2		
	情報ネットワーク		○				2		
	ユニバーサルデザイン論		○				2		
	道徳教育指導法		○				2		
	特別活動指導法		○				2		
	生徒指導・進路指導		○				2		
	比較文化論入門				○		2		
	比較文化論				○		2		
	現代日本研究1				○		2		
	現代日本研究2				○		2		
	サービス産業1				○		2		
	サービス産業2				○		2		
	メディア文化論				○		2		
	情報倫理				○		2		
	日本語教育法1				○		2		
	日本語教育法2				○		2		
	日本語研究1				○		2		
	日本語研究2				○		2		
	日本語研究3				○		2		
	日本語研究4				○		2		
	日英語対照研究(音と語のしくみ)				○		2		
	日英語対照研究(文法と意味)				○		2		
	指導者論				○		2		
	教育心理学				○		2		
	教育相談の基礎				○		2		
	事前・事後指導 注6)					○	1		
	中学校教育実習 注6)					○	4		
	高等学校教育実習 注6)					○	2		
	教職実践演習(中高) 注6)					○	2		
	専門ゼミ科目	英語教育ゼミⅠ			○			4	
		児童英語教育ゼミⅠ			○			4	
		日英対照言語学ゼミⅠ			○			4	
		英米文化と文学ゼミⅠ			○			4	
		英語学ゼミⅠ			○			4	
		ビジネス英語ゼミⅠ			○			4	
		翻訳研究ゼミⅠ			○			4	
		英語教育ゼミⅡ				○		4	
児童英語教育ゼミⅡ					○		4		
日英対照言語学ゼミⅡ					○		4		
英米文化と文学ゼミⅡ					○		4		
英語学ゼミⅡ					○		4		
ビジネス英語ゼミⅡ					○		4		
翻訳研究ゼミⅡ					○		4		
卒業論文・卒業制作				○		8			
専門特別講義科目	英語教材作成法特講				○		2		
	英語教授法特講				○		2		
	通訳の英語特講				○		2		
	ニュースの英語特講				○		2		
	英米文化論特講				○		2		
	英米社会論特講				○		2		
	英米児童文化特講				○		2		
	英語学特講				○		2		
	比較文化論特講				○		2		
	現代日本研究特講				○		2		
	ヨーロッパ文化論特講				○		2		
	日本語教育法特講1				○		2		
	日本語教育法特講2				○		2		
日本語研究特講1				○		2			
日本語研究特講2				○		2			
指導者論特講				○		2			

注6)「事前・事後指導」「中学校教育実習」「高等学校教育実習」「教職実践演習(中高)」は、教職課程の履修登録を行っている学生のみ履修することができる。

※履修年次の◎は、卒業に必要な必修科目であることを示す。

※卒業に必要な単位数は124単位以上であり、GPA(Grade Point Average)が2.0以上なければならない。